



As-me ESTELLE

# 決算説明会

2011年5月30日

証券コード:7872 JASDAQ

As-me エステール株式会社



# I .2011年3月期の決算概況

## II .2012年3月期の見込

# 2011年3月期決算サマリー

## 特色

### ●2年連続増益で営業利益13億台へ(営業利益率4.8%)

2010/3期営業利益921百万円→2011/3期1,303百万円(41.6%増)

経常利益915百万円→1,340百万円(46.3%増)

合併効果が定着し収支構造が高収益へ転換・定着。

### ●財務面大幅改善、ネットDEレシオ0.9台へ

2009/3期「2.0」→2010/3期「1.2」→2011/3期「0.9」財務健全企業へ

#### たな卸資産削減により、借入金・社債を削減。

たな卸資産の削減 907百万円、と税引前利益1,011百万円等により

営業キャッシュフロー 2,304百万円を計上

→借入金・社債 1,816百万円を削減。

### ●合併効果により既存店昨対が100%以上

→2009/3期92.1%→2010/3期98.8%→2011/3期102.1%。

### ●子会社も黒字継続

→キンバレーは、2期連続経常黒字。

→エステールベトナムは、3年連続配当。

# I. 決算概況 **大震災の影響**

## ●直接被害は、僅少

人的被害なし。店舗・設備被害僅少。商品被害僅少。

## ●休業店舗の再開状況

震災直後＝37店舗(全374店舗中の10%)

→ 現在 休業＝6店舗(2%弱)。再開日未定は2店舗のみ。

## ●2011年3月度の影響(2011/3期決算へのインパクト)

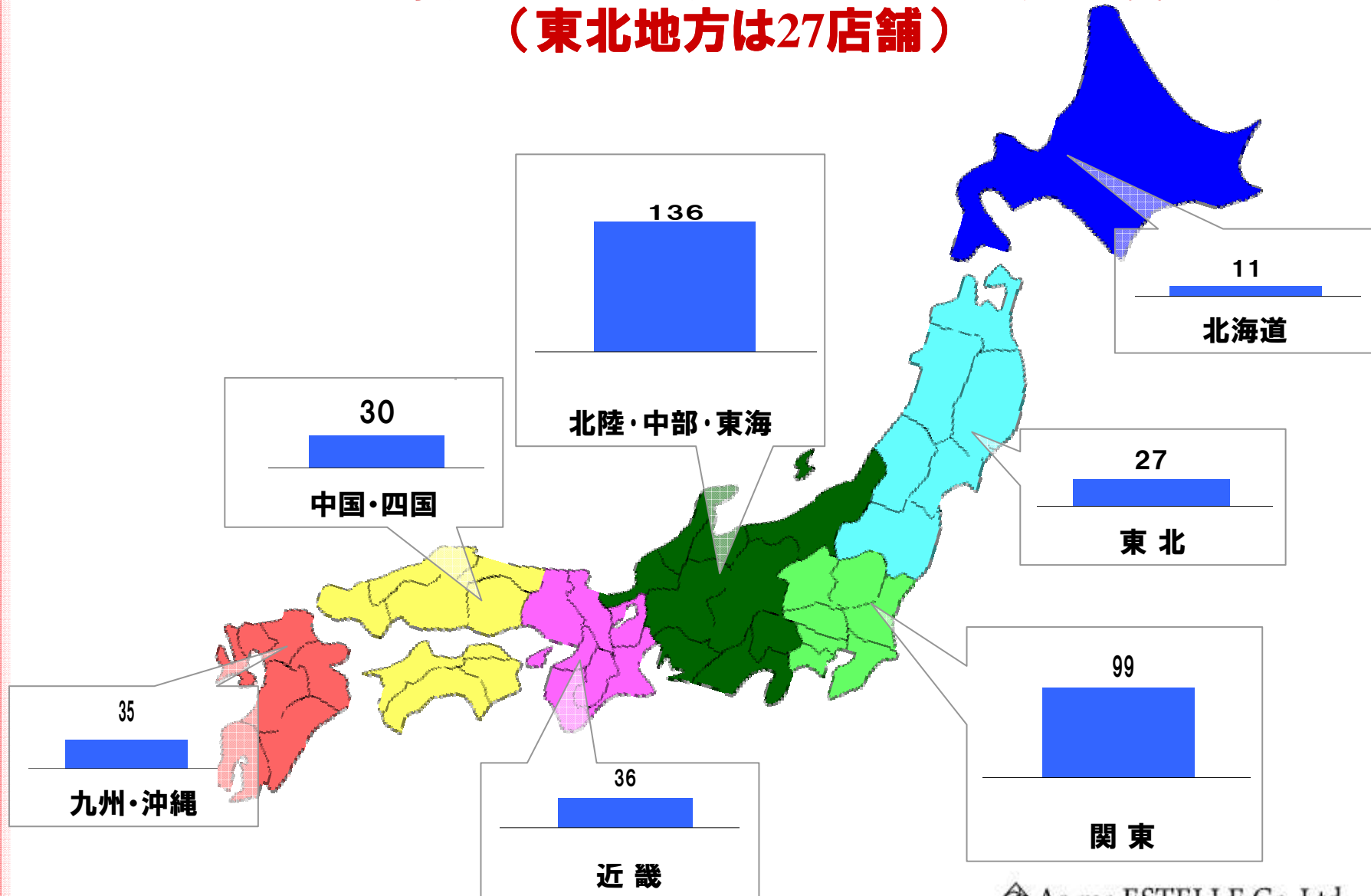
→ 3月度売上＝6億円。3月度営業利益＝3億円。

## ●2011年4月度の売上実績(足元)

→ 既存店昨対104%、総額昨対103%と想定以上の順調なスタート

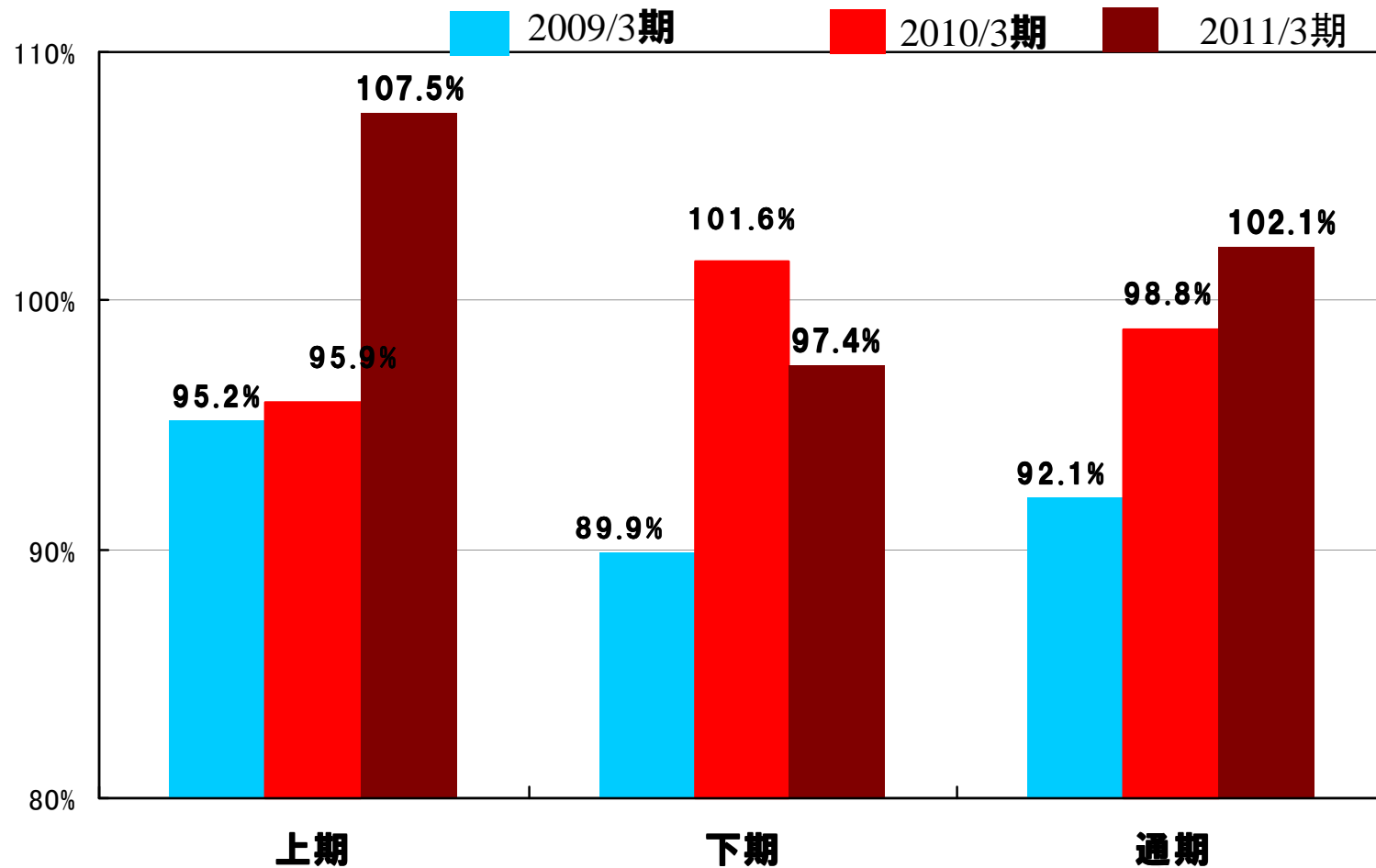
# 全国チェーンとしての店舗配置

374店、全国主要都市への展開による抜群の知名度と信頼感  
(東北地方は27店舗)



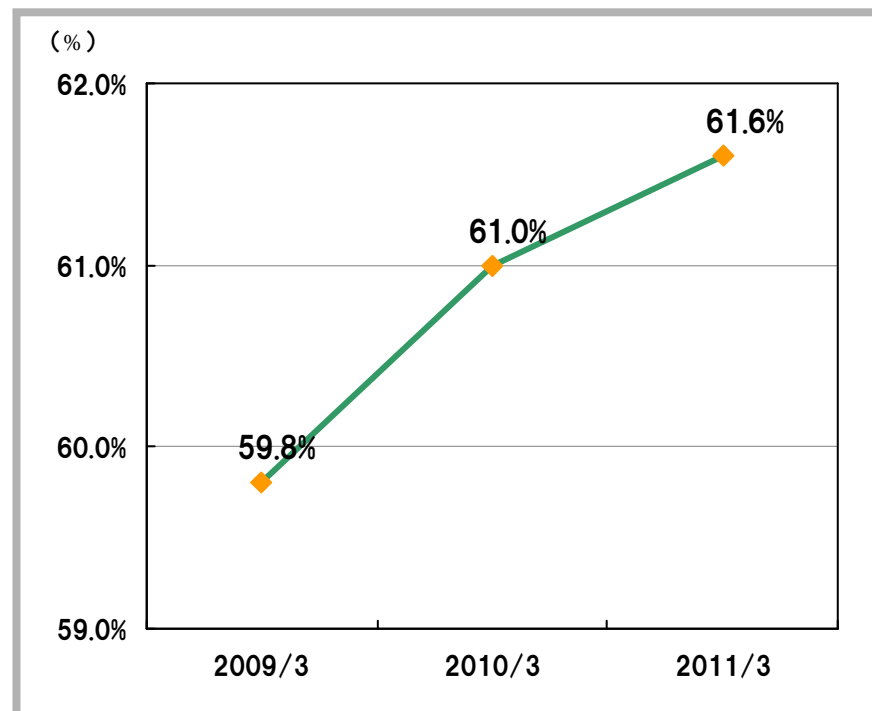
# 1.既存店昨対の推移

## 半期ごとの既存店昨対



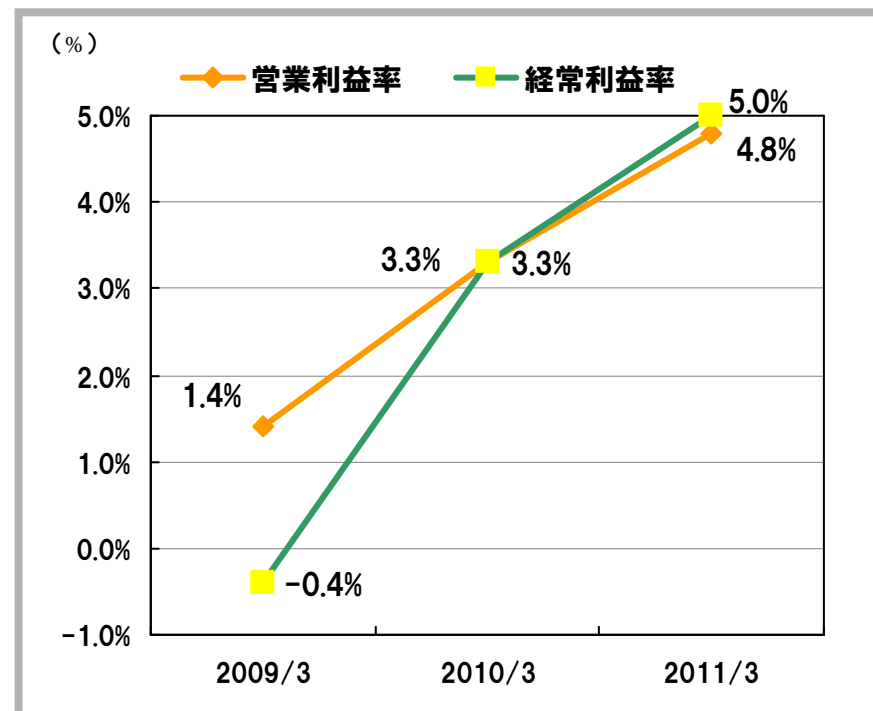
## 2.売上高利益率の推移

### ■売上高総利益率の推移



合併を機に、自社企画製品の比率を上げています。売上高総利益率は、合併前の2009/3期59.8%から、2010/3期61.0%さらに、2011/3期は61.6%と改善中。今後も伸長をめざしています。

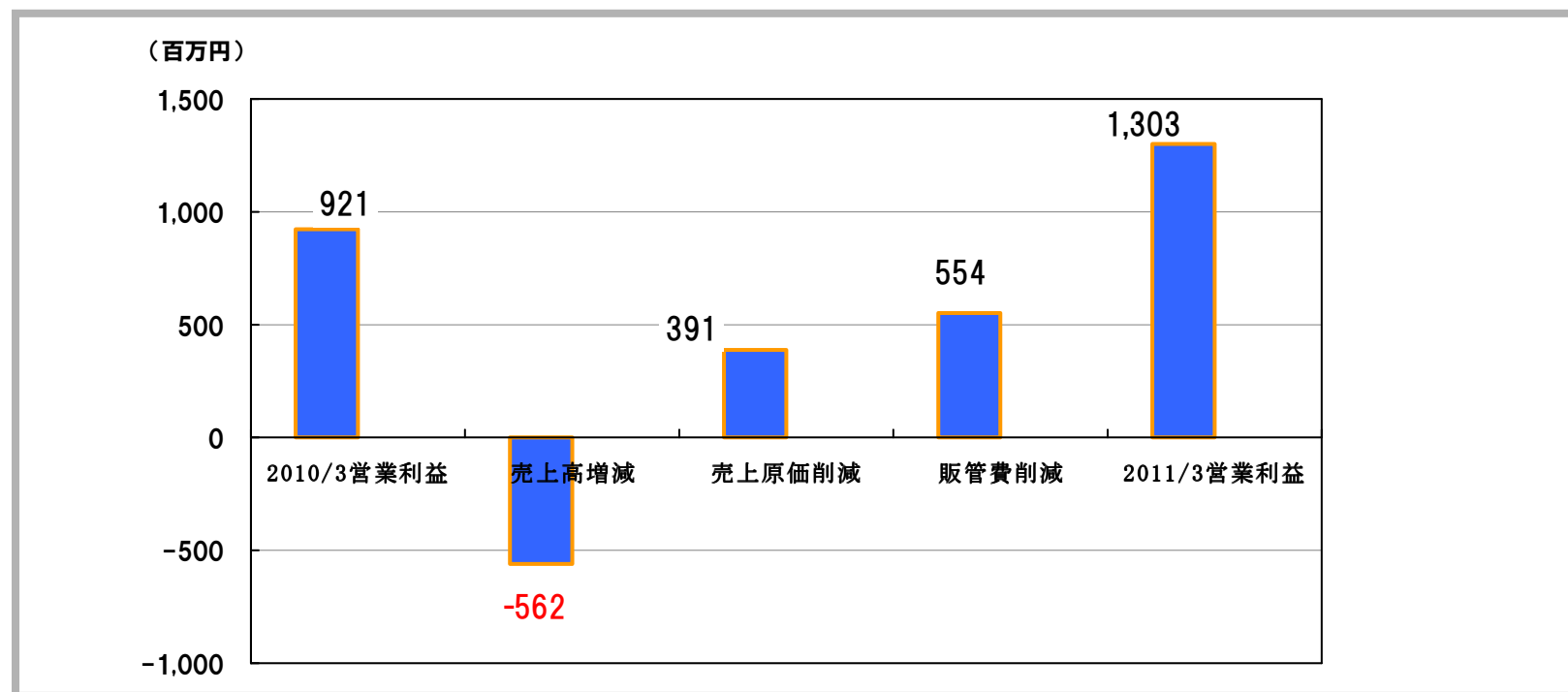
### ■売上高営業利益率・売上高経常利益率



リーマンショック後の経常赤字から、合併後の2010/3期3.3%。さらに、2011/3期は、営業利益率4.8%。経常利益率5.0%へ向上しました。



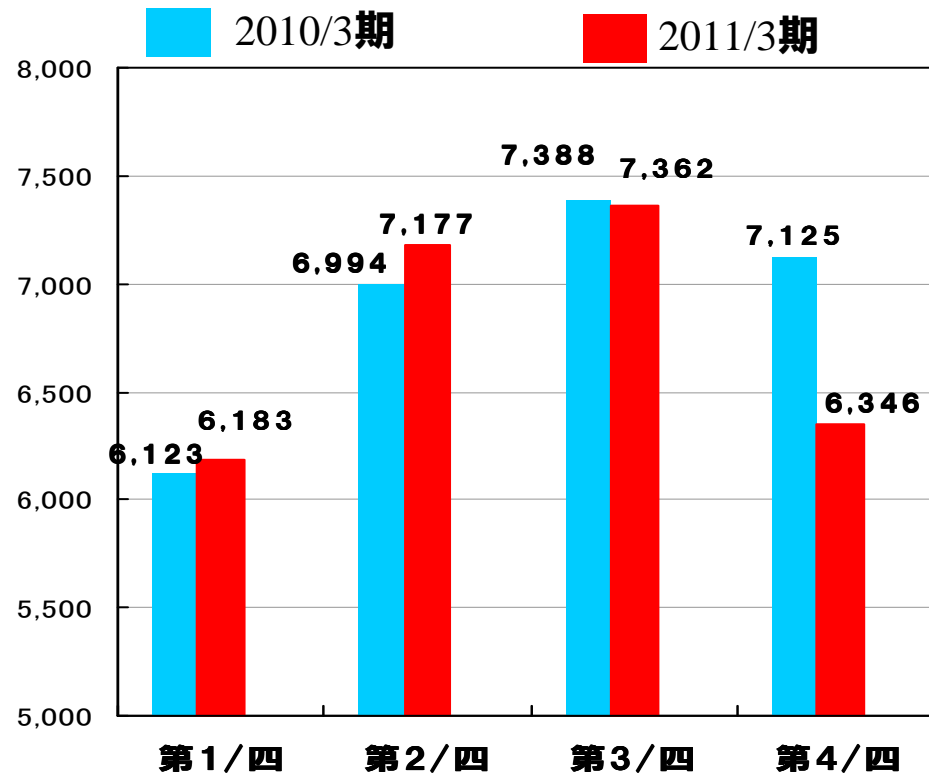
### 3. 営業利益の増減要因



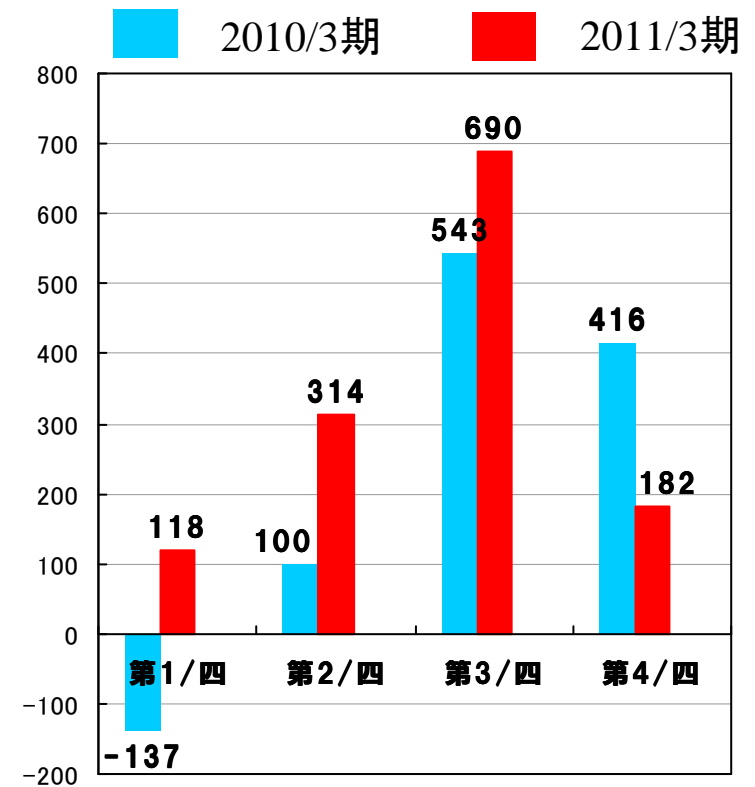
2010/3期営業利益は921百万円に対し、2011/3期の売上高は、△562百万円でしたが、企画商品の強化により、売上原価を391百万円、不採算店圧縮により販管費を554百万円それぞれ削減した結果、2011/3期の営業利益は、41.6%増益の1,303百万円としました。

## 4. 四半期業績の推移

### 売上高



### 営業利益



# 5.利益の状況

(単位:百万円)

	2011/3	2010/3 (前期)
売上高	27,067	27,630
売上原価	10,386	10,778
売上総利益	16,681	16,852
販管費	15,377	15,931
営業利益	1,303	921
営業外損益	36	△5
経常利益	1,340	915
特別損益	△328	△230
当期純利益	647	388

## 【主な収益変動要因】

売上高は不採算店の閉店(15)と3月の大震災などにより562百万円減少したが、売上原価を391百万円削減し、粗利率は61.0%→61.6%と高水準維持向上。

■既存店にてこ入れを進め、既存店昨対を前期98.8%→当期102.1%へ改善した。

■不採算店の閉店・本部管理費削減などにより販管費を、554百万円削減し、営業利益は921百万円→1,303百万円へ。(41.6%増益) 売上高営業利益率は4.8%。

■主な削減項目は、人件費325百万円、支払家賃385百万円など。

■支払利息の減少71百万円により営業外損益はプラスへ。経常損益は前期915百万円→1,340百万円と13億台へ(46.3%増益)。売上高経常利益率は5.0%。

■特別損失は減損損失87百万円、事務所移転55百万円など  
■当期純利益は、前期388百万円→当期647百万円と黒字幅を拡大(66.6%増益)。

## 6.財政状態

(単位:百万円)

	2011/3	2010/3 (前期)
流動資産	19,162	20,013
固定資産	10,978	11,934
資産合計	30,141	31,948
流動負債	10,926	13,630
固定負債	9,690	9,363
負債合計	20,617	22,994
株主資本合計	9,312	8,772
その他の包括利益 累計額合計	210	181
純資産合計	9,523	8,953
負債純資産合計	30,141	31,948

### 【主な財政状態の変動要因】

- 流動資産の減少△850百万円の主な内容は、たな卸資産の削減 △907百万円 受取債権の減少△475百万円。現預金の増加415百万円 など。
- 固定資産の減少△956百万円は、主に保証金の回収595百万円と土地売却259百万円によるもの。
- この結果、総資産は1,807百万円(5.6%) 圧縮され、スリム化の方向にあります。

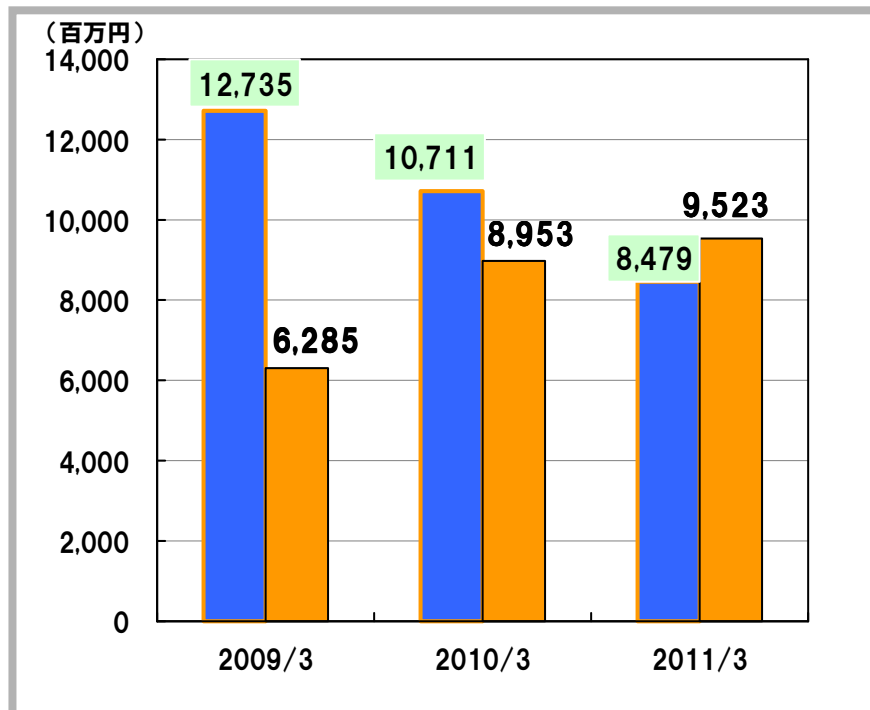
- 負債合計の減少△2,376百万円(△10.3%)の減少要因は、主に借入金・社債の削減△1,816百万円。支払債務(支手買掛未払金)△356百万円 負ののれん△360百万円 など。

- 純資産は、569百万円増加し、自己資本比率は、2010/3期28.0%→2011/3期31.6%と、改善傾向あります。

# 7 財務の改善状況(ネットDEレシオ)

## ■ ネット借入金と自己資本の推移

■ ネット借入金 ■ 自己資本

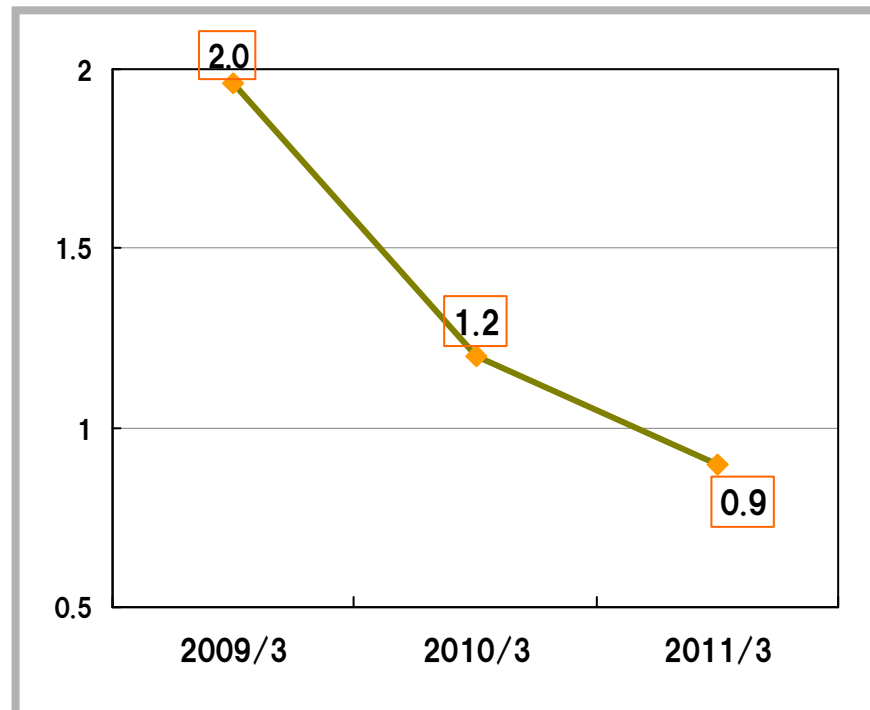


合併前、2009年3月期預金を控除したネット借入金は127億円あり、自己資本の合計は62億円でした。2011年3月期は、借入金削減と利益計上により、ネット借入金は84億円で圧縮し、自己資本は95億円に増加しました。

(自己資本=株主資本+その他の包括利益累計額)

## ■ ネットDEレシオの推移 0.9へ

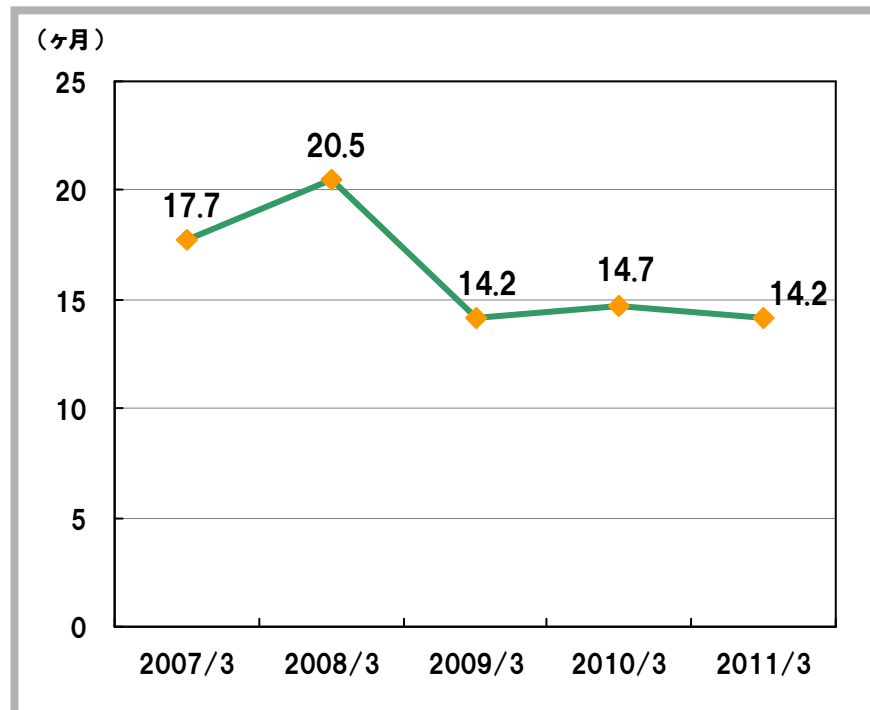
ネットDEレシオ=(借入金-預金)÷自己資本



この結果、ネット借入金を自己資本で除した、ネットDEレシオは、合併前の2009年3月期の2.0から、2011年3月期は、1.0を切り「0.9」となり、財務体質はほぼ健全な水準に改善されています。

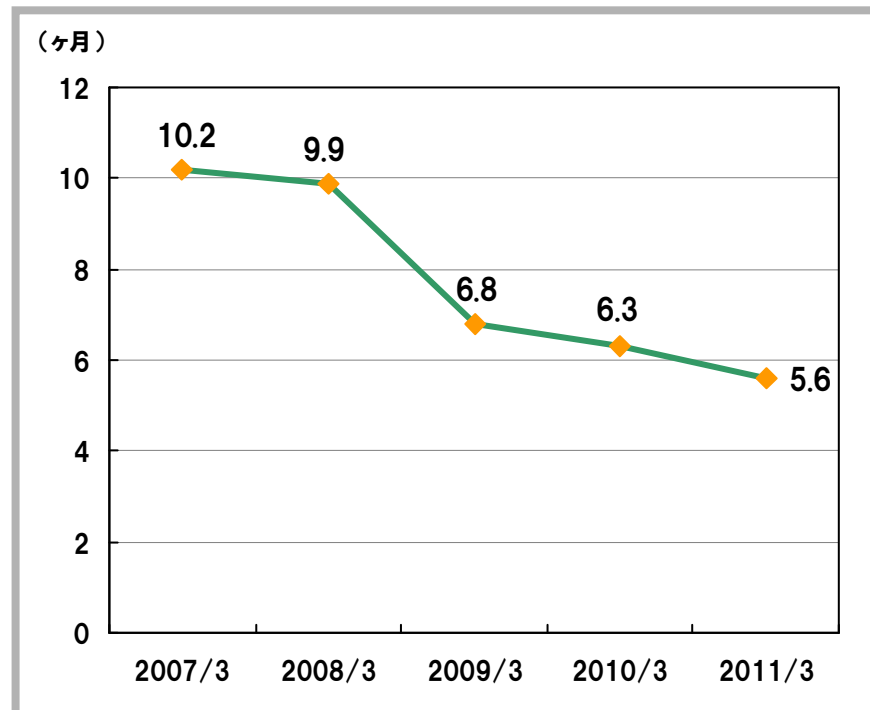
## 8.財政の改善状況(回転期間)

### ■たな卸資産回転期間(売上原価対比)



たな卸資産を907百万円圧縮し、たな卸資産回転期間は2010/3期の14.7か月から、2011/3期14.2か月へ、削減推移となりました。

### ■有利子負債回転期間(月商対比)



借入金を1,816百万円圧縮し、有利子負債回転期間は、2010/3期6.3か月から、2011/3期5.6か月へ、6か月を切る水準に短縮されています。

## 9.連結キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2011/3	2010/3 (前期)
営業活動による キャッシュ・フロー	2,304	2,294
投資活動による キャッシュ・フロー	170	52
財務活動による キャッシュ・フロー	△2,057	△2,671
現金及び現金同等物の 増減額	415	△329
現金及び現金同等物の 期末残高	3,874	3,459

### 【主なキャッシュ・フローの内容】

#### 【営業活動CF】

##### (資金増加要因)

- 税金等調整前当期利益1,011百万円
- 減価償却費407百万円
- 棚卸資産の減少 907百万円
- 売上債権の減少 475百万円 など

##### (資金減少要因)

- 支払債務(支手+買掛金+未払金)減少356百万円
- 負ののれん償却額360百万円
- 法人税等支払額139百万円 など。

以上により営業活動CFは2,304百万円の大幅収入超過。

#### 【投資活動CF】

##### (収入)

- 閉店15店等敷金保証金の返還595百万円
- 固定資産の売却259百万円

##### (支出)

- 新規出店11店、改装等の固定資産の取得469百万円
- 保険積立金84百万円 など。

以上により投資活動CFは170百万円の収入。

#### 【財務活動CF】

- 借入金・社債の減少1,816百万円(純額)

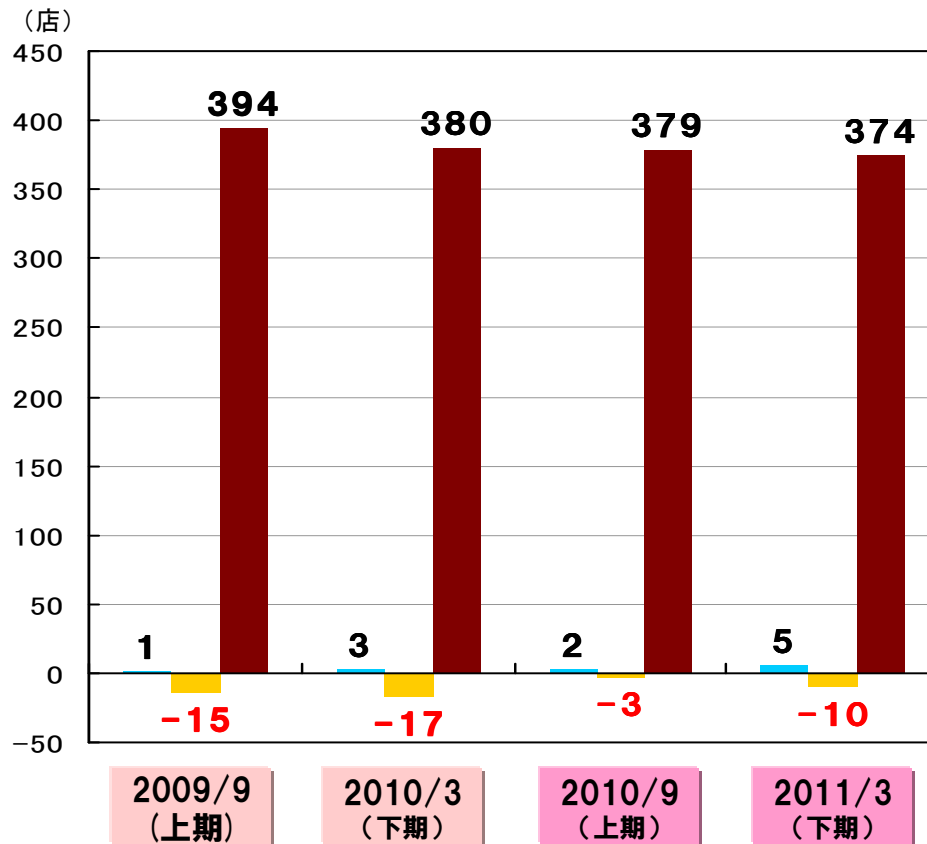
- 配当金支払111百万円 など

以上により財務活動CFは2,057百万円の支出。

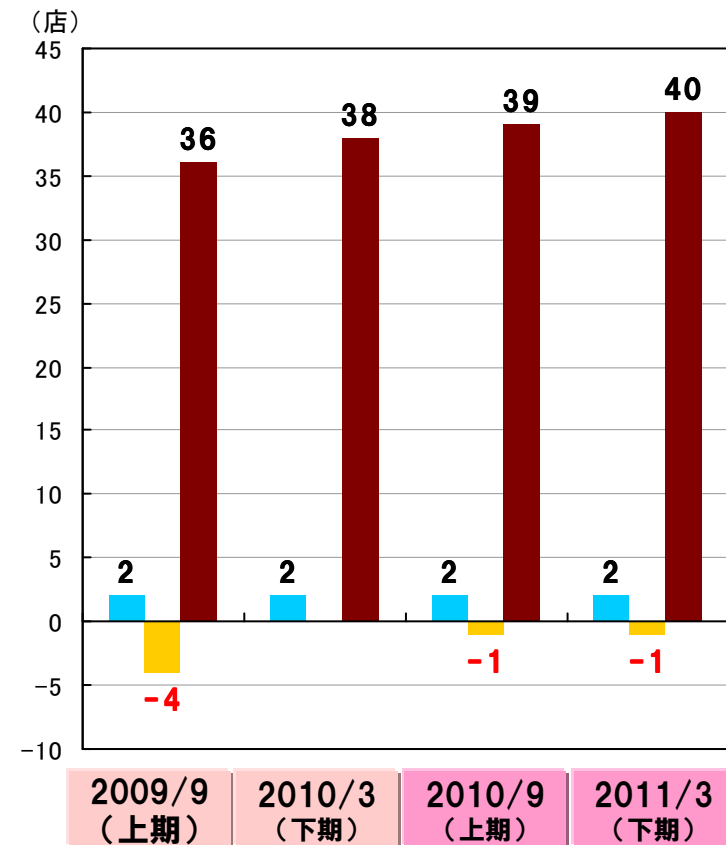
# 10.出退店の状況

■ 出店 ■ 退店 ■ 期末店舗数

## 宝飾専門店 『As-meエステール』



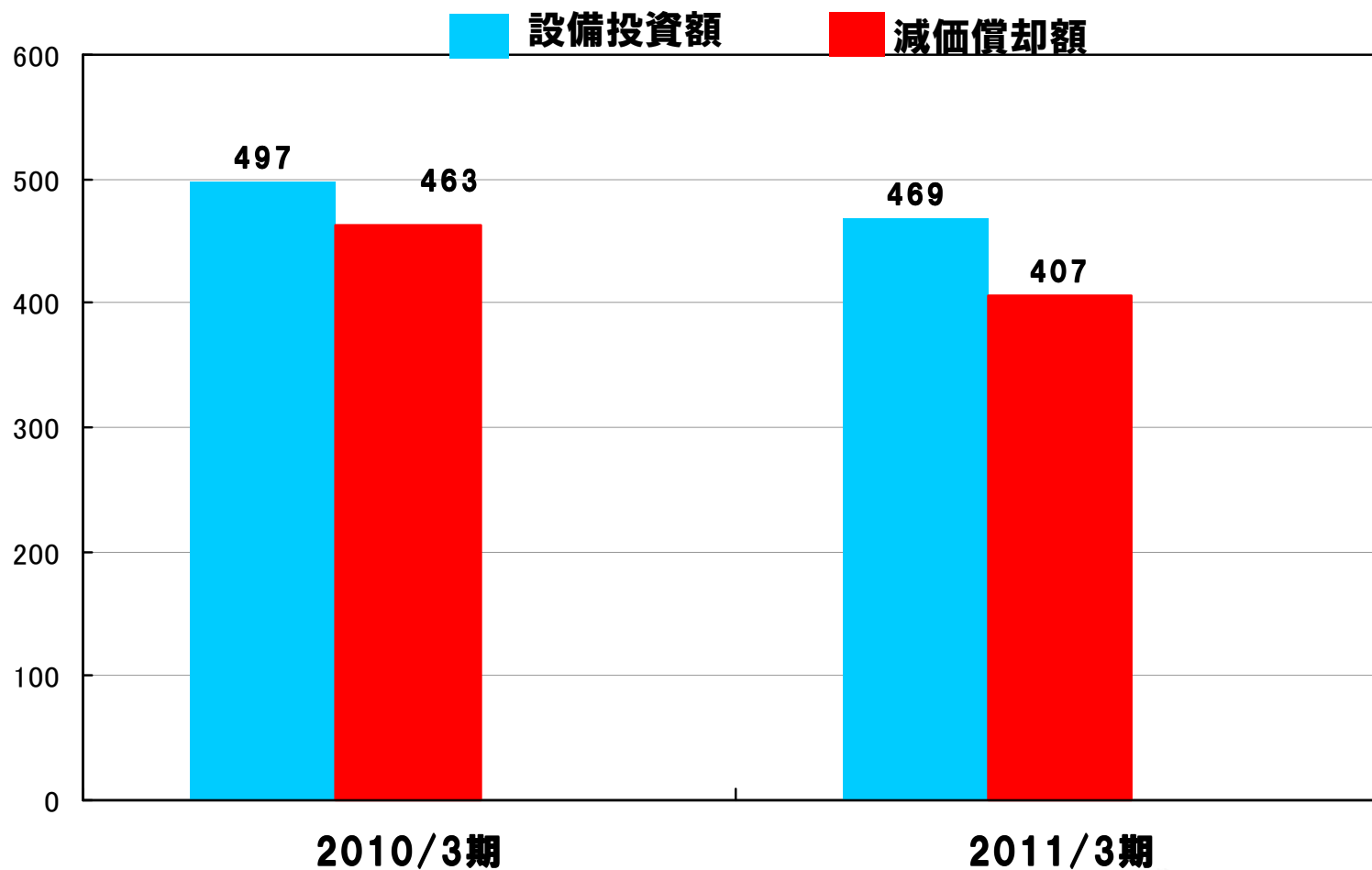
## メガネ専門店 『キンバレー』





# 11.設備投資額と減価償却額

## 設備投資額と減価償却額



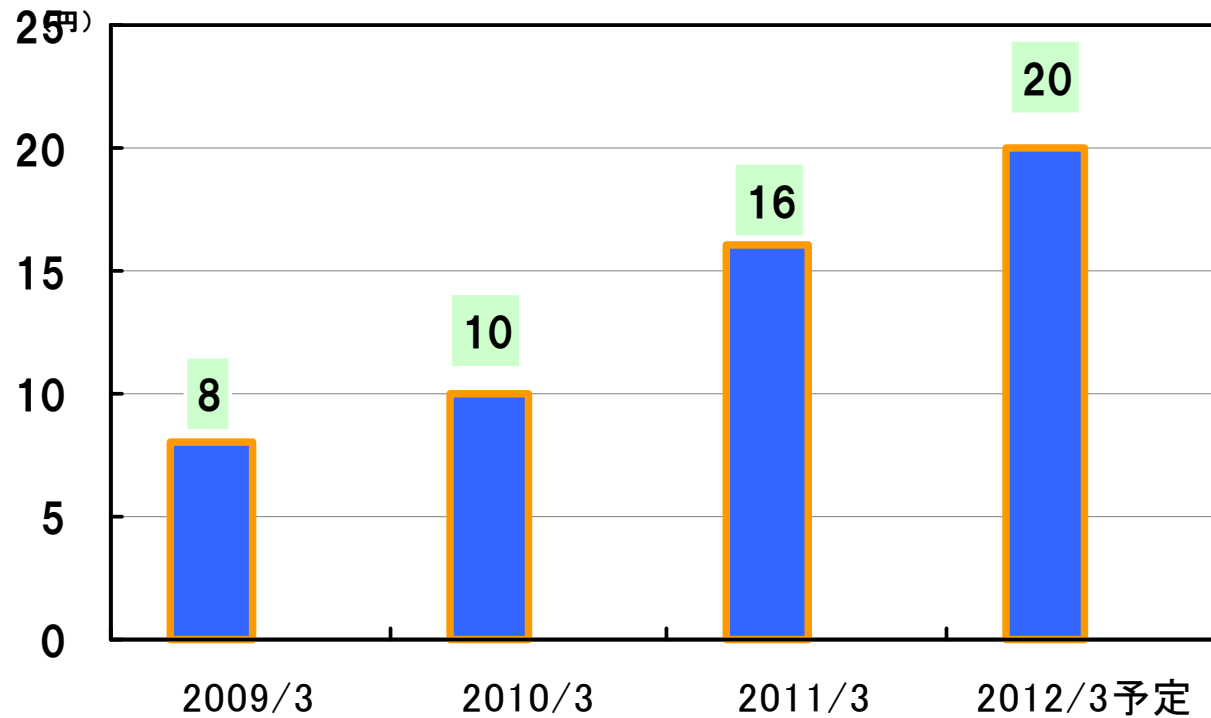
# 2012年3月期見通し

(単位:百万円)

	2011/3	2012/3 (予想)	前期比
売上高	27,067	27,463	1.5%
営業利益	1,303	1,645	26.2%
経常利益	1,340	1,867	39.3%
当期純利益	647	1,001	54.6%
■うち上期			
売上高	13,360	12,848	△3.8%
営業利益	431	232	△46.1%
経常利益	497	346	△30.4%
当期純利益	135	126	△6.6%

- 中期計画の2年目。
  - 店員教育・顧客管理・SPA機能発揮・商品企画を充実し、粗利率の向上を目指しています。
  - 店舗毎の収益管理を強化し、出退店ほぼ同数とし、営業利益の向上を図ります。
- 上期は震災影響を織り込み減収減益見込。しかし下期は回復し通期で増収増益を見込む。

## Ⅱ. 経営戦略と見通し 配当実績と予定



業況回復および伸張とともに、每期着実に、増配しています。  
2009/3期の8円をボトムとし、2010/3期10円→2011/3期16円と増配推移です。今期2012/3期は、20円を予定し、極力、株主様への還元にかけてまいります。

## 中期経営計画(2011/3期～2013/3期)の 収益計画(2009/12発表)

(単位:百万円)

	2011/3期計画	2012/3期計画	2013/3期計画
売上高	27,303	28,108	28,937
営業利益	1,077	1,575	2,092
経常利益	1,155	1,686	2,197
当期純利益	554	869	1,160

## 【お問い合わせ先】

As-me エステール株式会社

管理本部

TEL : 03-5777-5120

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予測に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用下さい。当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみにより全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願い致します。なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転載などを行われぬようお願い致します。